

※大学院、高等専門学校の方は、項目番号等を適宜読み替えて入力いただきますようお願いいたします。

《緊急特別無利子貸与型奨学金》

インターネット（スカラネット）入力に関する補足

○「貸与奨学金案内」にある「スカラネット入力下書き用紙」及び以下の内容を参照のうえ、インターネット（スカラネット）から奨学金を申込みしてください。

スカラネット入力下書き用紙 2 ページ

画面	入力方法	チェック
申込選択 (1) 定期採用（1次又は2次） (2) 家計急変採用（給付） (3) 緊急採用・応急採用（貸与） (4) 第二種奨学金（短期留学）	<u>(3) 緊急採用・応急採用（貸与奨学金のみ）</u> を選択してください。 ※応急採用（緊急特別無利子貸与型奨学金）の申込みとなります。 ※誤って(1)、(2)または(4)を選択した場合、再申込となります。	<input type="checkbox"/>
マイナンバー提出書情報 申込ID パスワード	<入力不要> 申込選択画面で (3) 緊急採用・応急採用（貸与）を選択している場合は、表示されません。 ※マイナンバーは、奨学生として採用された後に本人分のみ提出していただきます。	<input type="checkbox"/>

スカラネット入力下書き用紙 3 ページ

画面	入力方法	チェック
C - 奨学金申込情報 1. あなたの希望する貸与奨学金を1つ選択してください。	<u>(3) 第二種奨学金のみ希望します。(a)内)</u> を選択してください。 ※現在、第一種奨学金の貸与を受けている場合も、(b)や(c)の項目は選択しないでください。 ※緊急採用（第一種奨学金）を同時に希望する場合は、応急採用の申込後に、改めて緊急採用（第一種奨学金）を申込みしてください（(a)内の「(1) 第一種奨学金のみ希望します。」を選択）。	<input type="checkbox"/>

スカラネット入力下書き用紙 7 ページ

画面	入力方法	チェック
F - 奨学金貸与額情報 2. (4) あなたは何月分から貸与を希望しますか。	<u>アルバイト 収入が大幅に減少した月以降で 2022年4月～2023年3月の範囲で、希望する貸与開始月</u> を入力してください。 ※2022年3月以前は入力しないでください。	<input type="checkbox"/>
4. (1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。	<u>(1) 利率固定方式</u> を選択してください。 ※採用後は無利子となりますので、便宜上の選択となります。	<input type="checkbox"/>

画面	入力方法	チェック
G - あなたの履歴情報 3.あなたはこれまでに日本学生支援機構の給付奨学金を受けていますか。/貸与奨学金を受けていますか。	これまで日本学生支援機構の奨学金を受けている（支給・貸与が終了しているものを含む）場合は、「はい」を選択し、その奨学生番号を入力してください。	<input type="checkbox"/>

画面	入力方法	チェック
J - あなたの家族情報 (f) 生計維持者①②の所得について、該当するものをすべて選び、年額を入力してください。	申込時にマイナンバーを提出しないため、以下の入力が必要です。 1.給与所得欄、2.商店・農業工業、個人経営のいずれかに「3.」～「9.」の数値（年額）も含めて入力してください。 ※収入に変化が生じている場合は、家計急変後の収入を入力してください。	<input type="checkbox"/>
	2021年度（2020年1月～12月分）の所得証明書類（ただし、9月以降に申込み場合、2022年度（2021年1月～12月分）の所得証明書類）を学校に提出してください。	<input type="checkbox"/>

画面	入力方法	チェック
K - 特記情報 7.災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に含まれている場合は該当のものを選択してください。	<b>緊急特別無利子</b> を選択してください。 ※異なる選択肢を選んだ場合、緊急特別無利子貸与型奨学生として正しく採用されない場合があります。	<input type="checkbox"/>
L - 家庭事情情報 (全角 200 文字)	①家庭からの仕送り額、②生活費・学費に占めるアルバイト収入の占める割合、③学生等本人のアルバイト収入の減少を明記し、新型コロナウイルス感染症の影響により、学生生活の継続に支障をきたしている事情等について、具体的に詳しく入力してください。	<input type="checkbox"/>

画面	入力方法	チェック
緊急・応急採用情報 1.家計急変の事由を1つ選択してください。	<b>(15) 本人の収入減少及び支出増大に伴う経済困難</b> を選択してください。	<input type="checkbox"/>
2.家計急変の事由が生じた年月を記入してください。	<b>アルバイト収入が大幅に減少した年月</b> を入力してください。	<input type="checkbox"/>
4.家計基準該当事由を選択してください。	<b>(3) その他上記以外の家計急変により就学継続が困難のため</b> を選択してください。 ※下記 A・B 欄の入力はしないでください。	<input type="checkbox"/>